

《 注意 !! 》

取付作業をはじめる前に
必ずお読みください

《 Attention!! 》

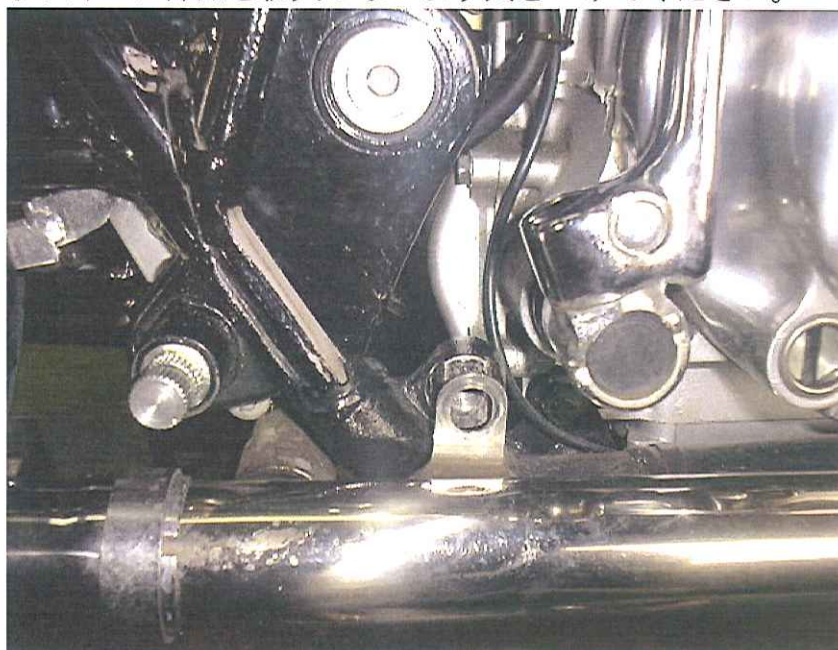
- ◆ 本製品の取付作業は、オートバイメーカー発行のサービスマニュアルによる、確かな知識・技術を持ったバイクショップ又は、販売店に依頼する事をお奨めします。
- ◆ 本製品の取付作業は、エンジン・マフラー・ラジエターなど、が完全に冷えている状態で行ってください。ヤケド等の怪我の原因となります。
- ◆ 本製品の取付作業終了後、初期の段階で各部のボルト・ナットが緩み易くなっていますので、2～3日走行後必ず増し締めを行ってください。
- ◆ 製品に加工を施さないで下さい。重大な事故の原因になります。
- ◆ お客様の装着されているマフラー製品、その他の部品等、によって本製品と干渉し、使用できないポジションがありますので、予め御了承下さい
- ◆ 本製品の取付作業終了後、走行の前に、必ず、ブレーキの利き・引きずり・ブレーキランプの点灯確認・シフト周りのガタツキ等を確認してください。

ポジション表	BACK	UP
1	80 mm	0 mm
仕様		
◆ シフト側・ブレーキ側 メインプレート	➤ アルミ (ジュラルミン) 削り出し	
◆ シフト側・ブレーキ側 ステッププレート	➤ アルミ (ジュラルミン) 削り出し	
◆ 両側ステップシャフト	➤ ステンレス製 (耐蝕、耐候性) 素材 削り出し	
◆ シフト側・ブレーキ側ペダル、	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ 両側ペダルピン	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ 両側ステップバー	➤ アルミ (ジュラルミン) 削り出し	
◆ チェンジカム	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ MFJレギュレーション対応ステップバー (※ 固定式仕様のみ)	➤ アルミ (ジュラルミン) 鍛造	
◆ シフトロッド	➤ ステンレス製	
➤ 両側ペダルピン、可倒システム採用。	ステップバー 固定式仕様に加え、可倒式仕様を新たに設定。	
➤ 各部ボルト、ナット類耐食、耐候性メッキ処理		

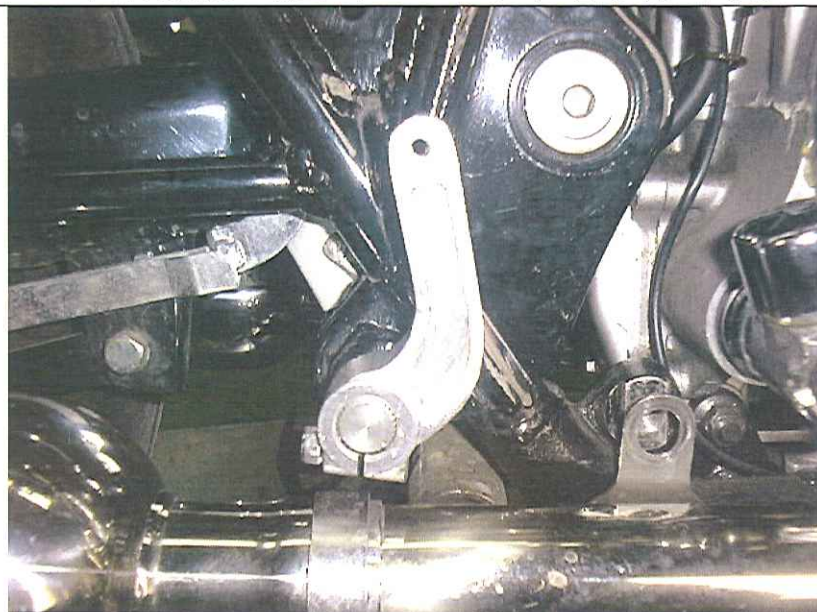
取付作業に入る前に本商品の部品がきちんとそろっているかパーツリストと照らし合わせてください。当商品を取りつけると W650 は、キックペダルは使用できません、御了承下さい。

① ノーマルステップを取り外して写真のような状態にしておきます。

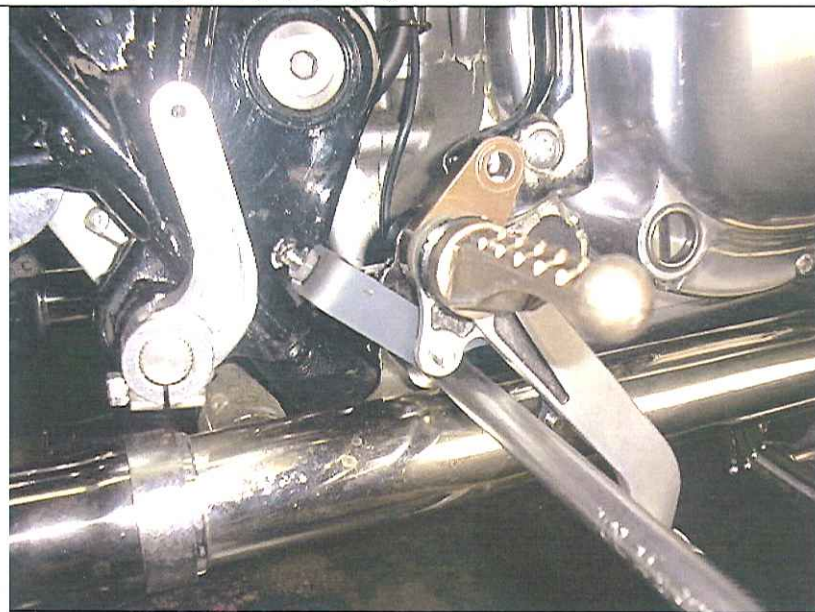
純正部品を使用する箇所もございますので、取り外した部品を紛失しないよう気をつけてください。



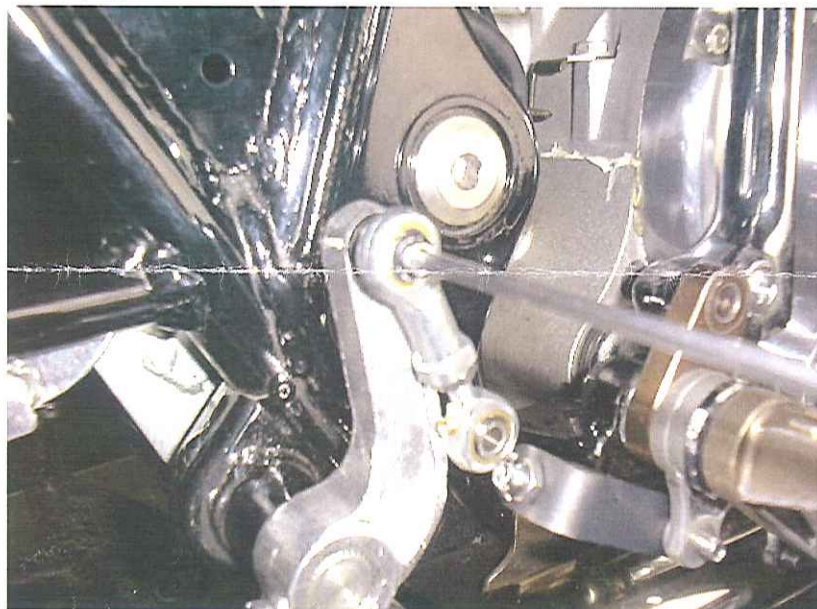
②ブレーキカムを取り付けます。セレーション
1山目前後が標準車のマークに合う形です。



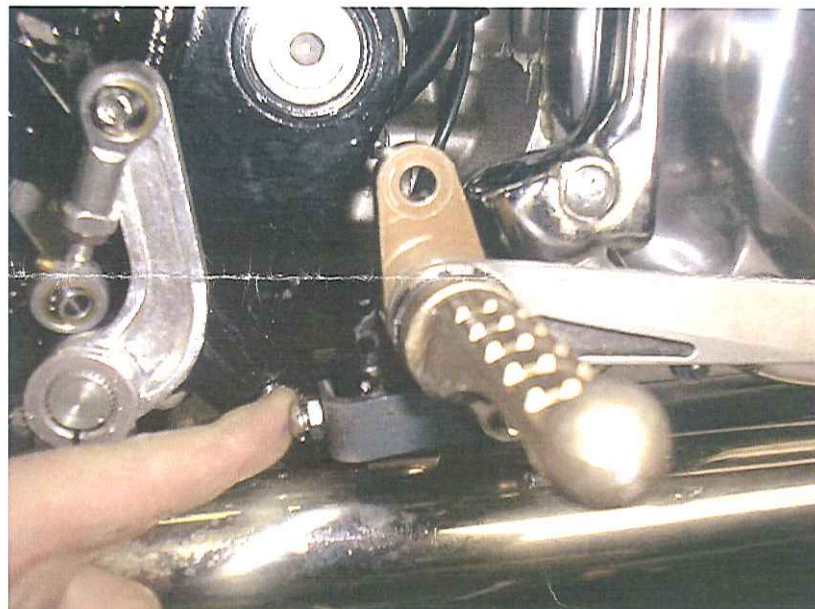
③ブレーキペダル ASSY をノーマルボルトでフレ
ームに取り付けます。



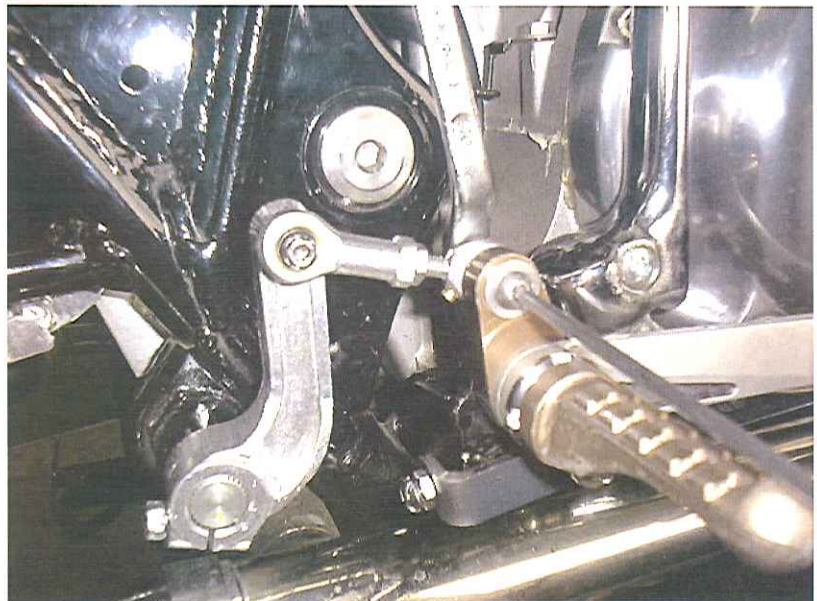
④ピロボールを軸間53mm程度で組み付属の
ボルトでピロカラーを挟みブレーキカム
に固定します。



⑤ブレーキペダル高さを合わせます。
アジャストボルトで調整します。



⑥ブレーキカムのピロボールとブレーキペダルのリンク部分にカラー2ヶを挟み組み付け、
ブレーキペダルの遊びを調整してブレーキペダル側は完成です。



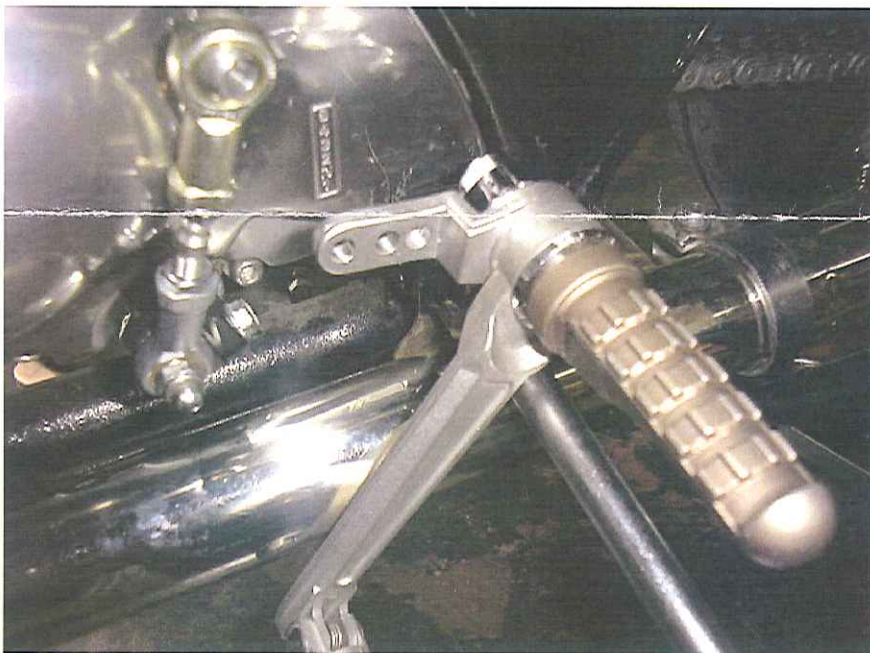
⑦チェンジカムを下の写真のように組み立てておきます。



⑧ノーマルのボルトで車体に装着します。



⑨チェンジペダル ASSY をノーマルボルトで車体に固定します。



⑩下図のように、ロッドとペダル、ロッドとチェンジカムの双方が真横から見てほぼ直角になるような位置でチェンジカムを固定します。



⑪ブレーキの遊び調節ブレーキランプの点灯調節後、最後に閉め忘れがないか、各部を確かめて終了です。

※ W800 については純正のホルダー及び、ブレーキペダル一体型エキパイガードがなくなりますので、乗車時にはマフラーとの接触に十分ご注意ください。

※ お問い合わせは
Tel 072-257-7600
Fax 072-259-6600
株日本ビート工業 までどうぞ。

● ホームページアドレス <http://www.beet.co.jp/>
● メールアドレス
商品関連 sales@beet.co.jp
技術関連 support@beet.co.jp